

■ 3 年 生活習慣に関する「意識調査」

正答率は県平均と同じで、全国平均をやや下回った

【 数値が高かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	1, 2 年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。
②	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
③	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

分析結果と課題	・環境づくりがしっかりできている。 ・授業の組み立てを意識して作っている。
改善に向けた取組	・継続して行っていく。 ・集団での活動などを増やしていく。

【 数値が低かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	1, 2 年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器の使用程度はどうか。
②	あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思う。
③	読書は好き。

分析結果と課題	・タブレットの環境づくりとモラル（使い方）を理解させる。 ・使用方法のルールの徹底、授業内容の工夫をする。 ・本に触れる時間が少ない。
改善に向けた取組	・家庭での時間に繋げるように良さを伝えていく。 ・授業の内容や興味を持たせるような工夫→タブレットの使用向上を図る。

■ 3 年「国語科」

正答率は県平均と同じで、全国平均をやや下回った

【 数値が高かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	知識・技能 言葉の特徴や使い方に関する事項（言葉の意味）
②	思考・判断・表現 読むこと（表現の効果）
③	思考・判断・表現 書くこと（文章の校正）

分析結果と課題	言葉の意味を選択肢から選んで答える問題は県平均を大きく上回った。また、表現の効果を選択して答える問題や、文章の誤字を見つける問題では県平均をやや上回った。
改善に向けた取組	短答問題や選択問題については概ね満足できるが、記述問題に関しては無回答率も高い。自分で考えたことを、根拠とともに書く活動を取り入れたい。

【 数値が低かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	思考・判断・表現 書くこと（根拠を明確にして書く）
②	思考・判断・表現 読むこと（表現の効果）
③	思考・判断・表現 書くこと（構成や展開）

分析結果と課題	記述式の問題を苦手になっている傾向がある。特に、理由や根拠を明確にして書くことができておらず、無回答率も高い。また、複数の条件がある問題では、一部の条件しか書いていないものが多い。
改善に向けた取組	教材に応じて書く活動を増やし、書き方の指導を行っていく。条件に沿って書くことや、自分の考えを根拠とともに書くことを中心に、モデル文を写すだけでなく、自分でしっかり考えられるようにアドバイスする。

■ 3 年「数学科」

正答率は県平均と同じで、全国平均をやや下回った

【 数値が高かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	証明問題
②	一次関数の式から y の増加量を求める。
③	相対度数を求める。

分析結果と課題	正答率は県平均と比べると、大きく上回っているが、無解答の生徒が 4 割存在する。
改善に向けた取組	記述する機会を多く設定する。

【 数値が低かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	グラフが表す数量
②	素数を選ぶ
③	文字式から数の性質を読み取る

分析結果と課題	記述式の無解答率が高い。
改善に向けた取組	記述する機会を多く設定する。 (例) 解答用紙の内容を写して、やり直しをさせる。

■ 3 年「理科」

正答率は県平均と同じで、全国平均をやや下回った

【 数値が高かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	元素を記号で表すことに関する知識および技能が身についているかどうか。
②	実験器具の操作等に関する技能が身についているかどうか。
③	化学変化の分解の知識が概念として身についているかどうか。

分析結果と課題	知識を問うような問題については点数がとれているが、その知識の活用ができていないものがあるのが課題である。
改善に向けた取組	知識の背景まで理解できるようにするとともに、問題文を読み取る力をつける。

【 数値が低かった項目 】

	調 査 の 項 目
①	身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題の設定。
②	知識および技能を関連付けて分析して解釈できるかどうか。
③	共通性と多様性を見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析する。

分析結果と課題	思考・判断に関する問題や記述式の問題が苦手である。
改善に向けた取組	課題解決能力を高めるために、授業内で「考える」時間を設ける。 既習内容を使って、疑問を解決するような活動などを行う。